

イスラエルのための祈り  
一年が経過して  
2024／10／7恵比寿マンデー



## 最近の情勢 : 10月3日 中川先生のメルマガより

### イランがイスラエルを攻撃

10月1日午後7時半過ぎ（現地時間）、イランから弾道ミサイル181発がイスラエルに飛来。

北部だけでなく、テルアビブ、エルサレムとその周辺、西岸地区、ネゲブ砂漠に至るまでサイレンが鳴らされ、約1000万人（これは、ほぼ全人口）がシェルターに避難。イスラエルでは、すべての建物にシェルターが設置済み

180発以上のミサイルは、ほぼ迎撃された（米軍やヨルダンの協力があつた）が、その破片はあちこちに落下。

死者は、わずか1名（エリコ在住のパレスチナ人）。イランはパレスチナ人の解放を叫びながら、パレスチナ人を殺害。イランの暴挙を厳しく糾弾すべき。

イスラエルは間違いなく報復攻撃を今後実施。

その場合、標的になるのは①核関連施設、②石油関連施設、③発電所など。

イランは間もなく核兵器保有国の仲間入り。核弾頭を付けたミサイルが飛来する状況となる。

イラン、ヒズボラ、ハマスなどは躊躇なく核兵器を使用。いつか、誰かが、イランの核兵器開発を阻止する必要あり。

その役割は、イスラエルに委ねられている模様。日本政府は、対イランの外交方針を見直す必要あり。

危機的状況に置かれているイスラエルのために、祈ろう。

## 祈りの課題

- \* イランの代理組織ハマスやヒズボラだけではなく イランからの直接的脅威にさらされる状況になったイスラエルを主の御手が守って下さいますように。
- \* あの日から一年が経過。家族、親族、友人を失った人々に主の慰めと励ましがありますように。
- \* 一年もの間、人質とされている人々が 一刻も早く全員解放されますように。
- \* 日本においても イランの現在の指導者たちが持つ危険思想と行動に気付く人が多く起こされて、特に外交分野での政策転換が進みますように。
- \* 恵比寿マンデーで イスラエルのために御心にかなった祈りを継続することができるよう主が導いて下さいますように。